

[クルマ修理の情報サイト]

repair-navi.com

リペアナビ

自動車修理の“？”に答えます！

愛車が突然動かなくなってしまった。どこが悪い？ どの修理工場へ行けばいい？
修理代はいくら？ 自動車修理って、けっこう分からないことだらけではないですか？

モーターマガジン社のリペアナビは、そんな疑問に答えるウェブサイト。ここでは掲載記事の一例を紹介します。



修理費。診断の結果、要交換！となったときに問題になるのが、高額な修理費。

「ガリガリ」などの異常な音がする。等々。このような症状があったら、すぐに工場へ診断してもらった方がいい。滑りが生じていたり変速ポイントが高いと燃費の悪化につながり、逆に変速ポイントが遅いとパワーが出なくなる。

修理費100万円を
超えることも！

リビルト利用で省マネー

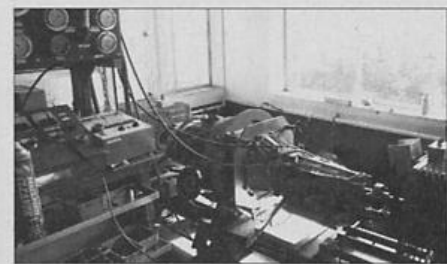
『オートマチック トランスミッション交換』

Close up
掲載記事

ATミッションは、部品代から取り付け工賃まで合わせると、輸入車をディーラーに持ち込んだ場合など、100万円を超えることもある。これではいくら愛着のあるクルマでも、思わず二の足を踏んでしまう。

そんなときに利用したいのが、リペアナビでも何度も紹介している「リビルト」のATミッションだ。基本的にそれまで載っていたミッションをバラバラに分解し、消耗していたり不具合のあるパーツや箇所をすべて新品に組み替えて、全体を新品同様に生き返らせたもの。品質も、1年間とか1万kmといったように、走行距離や期間の保証がついているので、まず安心だ。

一口にリビルト工場と言っても、国産車に強い、輸入車が得意というように専門が分かれているので、その点も覚えておこう。ちなみに、今回取材したデルオートは、特に欧州車のリビルトが得意。修理代金は、ジャガーのATミッションをリビルトに載せ換えた場合で、約40万円ほどで済む。



組み立てられたリビルトATを専用のテストベンチで数値計測。油圧、変速タイミングなどを確認。専門工場ならではの設備だ。



フルオーバーホールをする際に必要な数え切れない程の専用工具。ひとつでも欠けると分解・組み立てが出来ない。



工場に持ち込まれ、完全にバラバラにされたミッション。技術者が全ての部品をチェック、不良部品があれば交換する

■参考価格

(デルオート調べ)

オートマミッションリビルト(交換工賃含む)

メルセデスベンツ 35万円～
ジャガー 35万円～

工 期：約3～4日間(現物修理の場合)

※一部車種により、リビルト不可能なミッションもございます。

※リビルト品在庫があれば、先出し可能です。

■取材協力:(株)デルオート

世田谷工場TEL:03-3707-2841

厚木工場TEL:046-221-7300



タテ目ベンツのような旧車でももちろん対応している。車種や年式に関わらず、不具合を感じたら工場に相談してみよう。



リビルトATミッションの完成品。あれだけバラバラになっていたミッションが見事に再生され、出荷を待っている。

モーターマガジン社 eメディア事業部 TEL.03-3434-3159

リペアナビのホームページでより詳しい記事をご覧になれます。

【自動車修理工場の皆様】リペアナビに参加しませんか？ 詳しくはこちらのページをご覧ください。http://www.repair-navi.com/info/

お問合せはリペアナビ営業センター：ラップ東京までお気軽にどうぞ！ TEL.042-349-3535 E-mail: guide@repair-navi.com